



神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。

2025/8

Vol.108

2025年7月16日(水)・17日(木)に、東京都千代田区にある「毎日ホール」にて、毎日新聞社と共催で「社史フェア in 千代田」を、開催しました。

当館が2014年から開催している「社史フェア」の特別版で、四つのコーナーに分けて展示を行いました。

一つ目は、最近の社史の傾向を知る「社史フェア2023-2024お気に入りセレクション」コーナー。過去2年の社史フェアに来場された方にアンケートで聞いた「お気に入り社史」を、解説パネルと共に98冊展示しました。
二つ目は、これまでの社史を知る「リアルで感じる『すごい社史』」コーナー。当館ホームページコンテンツ「すごい社史」に掲載した社史を、解説パネルと共に26冊展示しました。

三つ目は、「社史フェアのあゆみ」コーナー。10周年を迎えた社史フェアを振り返る年表等のパネルと、各社史フェアで投票された「お気に入り社史」15冊を併せて展示しました。
四つ目は、社史で利用の多い「毎日フォトバンク」写真展コーナー。こちらは、毎日新聞社の展示スペースで、写真データベース「毎日フォトバンク」のなかから社史・記念誌での利用が多い写真やその写真が使用された社史を展示しました。

2日間の開催でしたが、延べ143名と、多くの方に「来場いただきました」。
来場者には、例年の「社史フェア」と同様に、1人につき2枚投票用紙をお渡しし、会場内で見つけたお気に入り社史とその理由を書いていただきました。

総投票数は102票。投票にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。「社史フェア in 千代田」では、特定の社史に票が集まるのではなく、多くの社史に万遍なく票が入りました。その中でも投票数の多かった社史をご紹介します。

最も投票数が多かったのは、蒸気タービン等の製造・販売を行う新日本造機の『**新日本造機50年の歩み**』(2023年刊行)。横長サイズで、機械や社員の写真が目を引く一冊です。「写真や装丁が美しかった」等ビジュアルや構成が、投票理由に挙げられていました。

次は、2冊が同票でした。1冊目は、鉄道・パ
(裏面へつづく)

社史フェア in 千代田 開催報告

(表面から続く)

スや不動産事業等を手掛ける東急の『東急100年史』(2023年刊行)。全983頁と圧倒的なボリュームでありながら、読みやすさも兼ね備えた一冊です。「その会社だけでなく、まちの歴史がわかる百科事典のよう」等内容の充実さが、投票理由として挙げられていました。

◇
2冊目は、国内外の建設工事などを手掛ける大林組の『大林組創業130周年記念誌』(2022年刊行)。各時代の主要事業を、写真を主軸にまとめた一冊です。「業種の特徴を生かした社史の作り方だと感じた」等構成の工夫が、投票理由として挙げられていました。

◇
続いては、6冊に同票が入りました。1冊目は、出版社である小学館の『小学館の100年』(2023年刊行)。小学館が発行してきた歴代雑誌の創刊号の表紙をカラー印刷で掲載する等資料性の高い一冊です。投票理由としても、「出版社らしく、資料性が高い」等の記載がありました。

◇
2冊目は、真空断熱ポトル等の製造・販売を行うタイガー魔法瓶の『タイガー魔法瓶100年のあゆみ』(2023年刊行)。その年に販売された商品名と写真を年表形式で掲載した「製品史」等豊富な企画が特徴的な一冊です。投票理由としても、「100頁以下ながらも企画が盛り沢山で、ビジュアル、文字、見せ方等バランスが取れている」等の記載がありました。

3冊目は、群馬県にある白井屋ホテルの『Shiroiya Hotel』(2023年刊行)。全文が英語で書かれている写真集のような一冊です。「その空間に訪れ泊まってみたくありません。」等ホテルの魅力を引き立てるデザインや構成が、投票理由として挙げられていました。

◇
4冊目は、印刷・企画出版を行う文伸の『株式会社文伸創立60周年記念誌』(2023年刊行)。ノドまでフラットに開くコテックス装等、装丁も内容も工夫された一冊です。投票理由としても、「装丁が独創的」「新聞のような体裁も面白い」等の記載がありました。

◇
5冊目は、建築資材等の販売・施工を行う吉田産業の『吉田産業100周年記念誌』(2022年刊行)。社員企画が充実した一冊です。投票理由としても、「社員の参加の仕方がすごい！記念として残る」等の記載がありました。

◇
6冊目は、酒造メーカーである三宅本店の『MIYAKEH ONTEN 160 YEAR SEMPUKU 100 YEAR』(2017年刊行)。A3サイズの冊子で、写真を主にした一冊です。「大判で、世界観をあますところなく表現、クリエイティブとはこういうことだと、圧倒されました」等写真を主にした構成の良さが、投票理由として挙げられていました。
この他にも多くの社史にご投票いただきました。ぜひ当館でお気に入りの社史を探してみてください。

(企画情報課 峯山)

●問合せ先 神奈川県立川崎図書館 企画情報課

213-0012 川崎市高津区坂戸 3-2-1 かながわサイエンスパーク 西棟 2F

電話:044-299-7825 FAX:044-322-8878

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>